

megumaが

2013年1月号... Vol.56



愛犬家の飼主様と愛いワンちゃんとの快適な暮らしのお手伝いをさせて頂く『愛犬家住宅コーディネーター』。今や全国に2000人もの資格取得者が存在するとのこと。私のその資格のID番号は135番ですから、この3年で1865名も増えています。すごいですね。けれども、メガがを通じ、このコースを卒業読下す皆様にとって、どのコーディネーターも同じ心でいます。恵建設の愛犬家住宅コーディネーターが飼主様とワンちゃんのことを誰よりも思う「ワンちゃん」でありたいと思います。ワンちゃんの長寿、高齢化の中、ワンちゃんの介護は飼主様の大きな悩みとなる現代…。介護や住環境のアドバイスのみならず、幸せな介護を提案できるよう、『ペットリバー』の勉強中です。資格取得に向けがんばります！『住まいとび』…共に幸せ運ぶお手伝いをさせて頂きます♡誰れも皆様の幸せを祈る…♡



今年のテーマ
運見恵一

下から見て「何かついているなあ…」と思っていました。

外壁修理のため足場を掛け、4階のあたりまで上がると、タイルとタイルの数ミリの隙間に、緑の葉が芽吹いていました。



種子がたまたま入り込み、ここなら誰に踏まれることなく、程よく雨水が蓄えられ、太陽も浴びて育ったんですね。

しばしジックリ見つめ、社に戻っても光景が頭から離れず…。

そして、私の今年のテーマに引用させていただきました。

『自分の適所を見つけ、恩恵を授かりながら
しっかりと根付いて芽を出す。』

皆様のお役に立てるよう、努力を続ける所存です。



あけまして
おめでとうございませう



2013年、本年は『巳年』。動物という巳は『ハビ』ですね。『巳』という字は、胎児の形を表した象形文字で、ハビが冬眠から覚めて、地上にはい出す姿で、『復活や再生』の象徴とされています。現代ではハビ(蛇)がつく言葉に「蛇足(ムダなもの)」とか「竜頭蛇尾(始め良いが終り振るわず)」など、マイナスイメージが強いかもしれません。しかし逆に、古来よりハビが神様(神の使い)とされ尊ばれてきたことが「祭祀」「祀り」となど「巳」が使われているところからうかがい知ることが出来ます。また、皆さんよくご存知の七福神「弁財持」蓄財と芸能の女神様は、ハビの形をした神様として祀られていることが多いです。これにより、ハビの抜け殻を財布に入れて蓄財を祈願するお守りの風習が今も残っているんですね。本年巳年一年、前年龍年より龍のどく行動に諸々の成果を「蓄財」していく時と言えましょうか…。私たちが「財」…金銭、住宅、家族、健康、平和、心の安らぎ…などをとりましても、皆様にとりまき大切な「財」から蓄財を対等に(恵)一同におきましては、「巳年の特徴」と伝えられている「探究心と情熱」を忘れず…ハビは執念深いと言われるが、これは実は「思を忘れる必ず」思返しをする執念(一生懸命)という意味があるように、大切なお客様にむけて報恩感謝、誠実にお応えさせて頂く所存です。

本年もご愛顧の程、宜しくお願い申し上げます

恵建設株式会社・meguma編集部

癸巳 平成25年
みずのと